

8・6ヒロシマへ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2018年7月1日
No.513

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

京大 立て看板規制粉碎!

同学会執行部 選挙始まる

7月2日(月)から京大同学会中執予備選挙が行われます。2012年の歴史的再建から6年。京大当局の非公認攻撃、中執メンバーへの処分攻撃を打ち破って、新たな執行部を打ち立てる挑戦が始まっています。

○2017年の攻防を引き継ぎ

昨年から今年にかけて、同学会運動は中執メンバーへの処分・逮捕の恫喝をはね返して、弾圧を無効化させてきました。昨年10月、後期授業が始まるやいなや、京大当局は放学処分者ら12名の“学外者”入構禁止(1月にさらに2名追加。「入構した場合、対応を警察に委

ねる」とまで明記)を発表、数日後には副委員長の安田淳敏君ら3名に、懲戒処分審査を通知して来ました。学生処分、自治破壊に公然と抗議してきた仲間を次々と処分して、恐怖政治を敷くことで全学生を黙らせ、京大学生運動を根絶やしにする、退路のない攻撃を仕掛けてきたのです。

しかし、安田副委員長は即座に「処分には絶対に屈しない」と宣言し、10月27日の呼び出しで教授たちに徹底抗戦を表明。すると京大当局は31日、京都府警に安田君ら2名を逮捕させます。当局・府警一体の卑劣な弾圧に京大生の怒りは拡大。11月17日に、不起訴釈放を勝



何度強制撤去されても正門前に復活するタテカン



5・1 タテカン強制撤去阻止行動(吉田南キャンパス)

ちとりました！

こうした激しい攻防の中で、12月9日に京大当局は、立て看板規制と吉田寮の退寮通告を発表。同学会への執拗な攻撃が、全面的な学生自治解体を目的とするものであったことが公然化し、これまで以上に広範な学生の怒りをかき立てました。

○立て看板規制をきっかけに新たな行動が始まった

そして今年5月1日、新たな立て看板規制の実施日以降、京大生は続々と行動にたち上がり始めます。撤去されても増える立て看板。1回生を先頭に多くの学



市東さんの農地死守!
6/28千葉地裁包囲デモ!



生が大学のおかしさに気づき、「自分たちは何をすべきか?」「本当の敵は誰で、どうすれば勝てるのか?」、真剣に考え始めました。5月以降タテカン問題に取り組む学生団体がいくつも結成され、当局に申し入れをしたり、市民にも問題を発信したり。マスコミの注目も熱く、弁護士も京大生の取組みを援護射撃するなど、私たちの想像を超えて事態が動き出しています。

6月にはタテカン規制の是非を問うキャンパス行動が行われるなど、京大情勢は激しく流動しています。

この高揚の只中で、いよいよ中執選挙が始まります。「京大に全学自治を復権させたい!」「山極総長ら8人の役員会と学生との直接交渉を実現したい!」。この2012年自治会再建時の原点に立ち返って、安田候補者団は選挙戦を闘います。全国のみなさん、あたたかいご支援をよろしくお願いします! (京大・A)



被爆73周年
ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ
チェルノブイリ・フクシマを
くり返すな!
改憲と核戦争とめよう!

8・6 ヒロシマ大行動

HIROSHIMA ANTI-WAR ANTI-NUCLEAR
INTERNATIONAL RALLY AUG.5-6 2018

■8月5日(日)
トランプ・安倍の朝鮮核戦争阻止!
国際反戦反核集会
広島市東区民文化センターホール
13:00 開場 14:00 開始 (17:00 終了)
★国際アビール
韓国、アメリカ (シンディー・シーハンさん) ほか

■8月6日(月)
被爆73周年
8・6ヒロシマ大行動
7:15 原爆ドーム前
8・6ヒロシマ・アビール集会
8:15 黙とう後、首相弾劾デモ(中絶前解散)
12:30 広島県立総合体育館小アリーナ
8・6ヒロシマ大集会
15:00 改憲と核戦争をとめよう!
ヒロシマ大行進
(デモ: 紙屋町→ハ丁堀→金座街→
→本通り→原爆資料館前解散)

主催 *8・6ヒロシマ大行動実行委員会
8・5国際反戦反核集会実行委員会
連絡先 ▶ 〒730-0016 広島市中区備前14-3-705
TEL & FAX 082-221-7631
メール 8Ghiroshima.daikoudo@gmail.com
▶ 動労千葉国際連帯委員会 メール doro-chiba@doro-chiba.org
▶ 国際連帯共同行動研究所
HP → <https://international-center.amebaownd.com/>